



一般社団法人城野ひとまちネットの発足

～城野駅北地区のタウンマネジメントの実現に向けて～

UR都市機構が施行する城野駅北地区におけるタウンマネジメント組織「一般社団法人城野ひとまちネット」が3月26日(木)に発足しました。

タウンマネジメント組織は、まちにおける良好な環境やまちの価値を維持・向上させるため、住民や事業主・地権者等の関係者が主体的に取り組む活動を行ってまいります。

添付資料

一般社団法人「城野ひとまちネット」のプレス発表資料

お問い合わせは下記へお願いします。

九州支社 都市再生業務部 地方都市・環境計画チーム

(電話) 092-722-1097

九州支社 総務部 総務チーム

(電話) 092-722-1004

URL : <http://www.ur-net.go.jp/kyusyu/>

城野駅北地区の概要

(1) 位置及び概況

当地区は、北九州市小倉都心の南東約3kmに位置し、JR日豊本線城野駅及び国道10号に隣接し、交通利便性が高い立地条件にあります。平成20年3月に陸上自衛隊分屯地機能が移転した後、建物等が解体撤去されて未利用国有地となった陸上自衛隊城野分屯地跡地と団地再生事業(集約型)により一部土地利用の転換が予定されているUR城野団地及び市営住宅等からなる面積約19haの地区で、小倉都心に近接した貴重なまとまった土地となっており高いポテンシャルを備えています。

当地区においては、土地利用転換の機会を活かし、「環境未来都市」北九州市の主要プロジェクトとして、基盤整備とその後の民間企業開発等による土地利用を通じて、様々な低炭素技術や方策を総合的に街区全体に取り入れ、ゼロ・カーボンを目指した先進のまちづくりを目指しています。また、このような恵まれた地区特性を活かした良好な住宅地として、多様な世代が暮らしやすく、将来にわたって住み続けられる持続可能なまちづくりとして、「ゼロ・カーボン」、「子育て支援・高齢者対応」、「持続可能なまち」の3つをコンセプトのもとに「タウンマネジメント」の取組みを進めます。

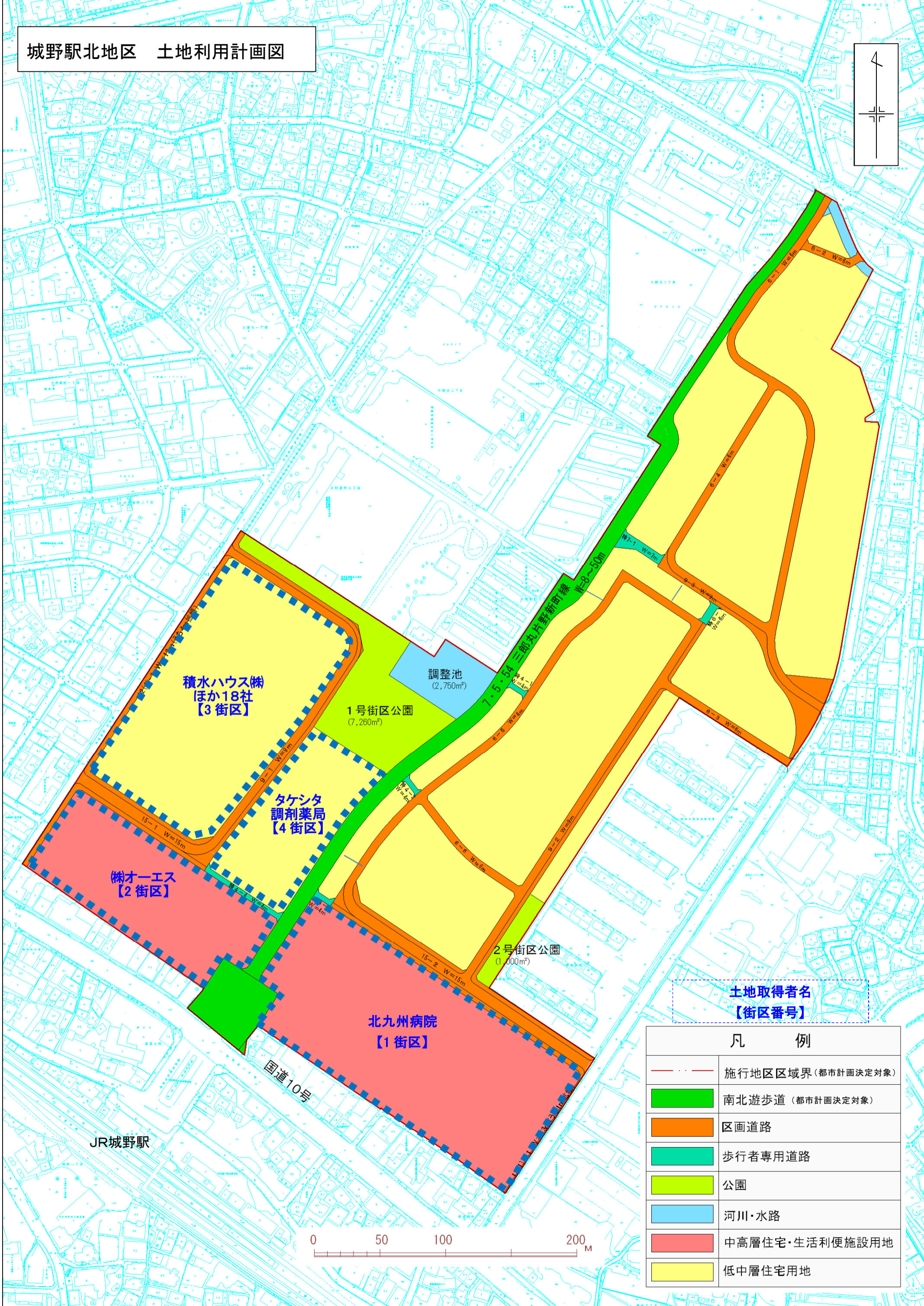
平成25年に北九州病院(1街区)とUR都市機構が土地の譲渡契約を締結し、平成26年に(株)オーエス(2街区)、積水ハウス(株)・セキスイハイム九州(株)・大和ハウス工業(株)・(株)パナホーム北九州・ミサワホーム九州(株)・三井ホーム(株)・旭化成ホームズ(株)・サンヨーホームズ(株)・住友林業(株)・トヨタホームつくし(株)・スウェーデンハウス(株)・(株)一条工務店・(株)ヤマダ・エスバイエルホーム・(株)谷川建設・西日本鉄道(株)・辰巳住宅(株)・(株)なかやしき・(株)不動産プラザ・(株)安成工務店(3街区)、タケシタ調剤薬局(4街区)と財務省が土地の譲渡契約を締結しています。

UR都市機構は北九州市と協働し、1から4街区の土地所有者の方々とタウンマネジメントについて検討する城野駅北地区タウンマネジメント推進会議を平成26年10月に発足し、協議・検討の結果、平成27年3月に一般社団法人城野ひとまちネットの発足に至りました。

(2) 地区の概要

① 事業名称	北九州都市計画事業城野駅北土地区画整理事業
② 所在地	福岡県北九州市
③ 施行者	独立行政法人都市再生機構
④ 事業施行期間	平成24年度から平成33年度まで(清算期間5年を含む)
⑤ 施行面積	約18.9ha
⑥ 計画人口	約2,300人
⑦ 事業計画認可日	平成24年5月28日

城野駅北地区 土地利用計画図



土地取得者名
【街区番号】

凡 例	
	施行地区区域界(都市計画決定対象)
	南北遊歩道(都市計画決定対象)
	区画道路
	歩行者専用道路
	公園
	河川・水路
	中高層住宅・生活利便施設用地
	低中層住宅用地



城野ゼロ・カーボン先進街区におけるタウンマネジメント組織

一般社団法人 城野ひとまちネットを設立

このたび、UR都市機構が施行する城野駅北土地区画整理事業地区(北九州市小倉北区)において「一般社団法人城野ひとまちネット」を平成 27 年 3 月 26 日に設立いたしました。

本組織は、当地区の良好なまちの価値を維持・向上させるため、地区内の住民や事業主等がまちづくりに主体的に取り組むタウンマネジメント組織であり、戸建住宅地、集合住宅地、生活利便施設が一体となったタウンマネジメント組織としては九州初※です。(※当社団調べ)

当地区は、「城野ゼロ・カーボン先進街区」にふさわしい、安全安心の住環境、多世代がつながるコミュニティ、まちなみ・緑を大切にする地域への愛着、エネルギーを賢く使う環境意識の高いライフスタイルを実現する新しいまちを目指しています(平成 28 年春まちびらき予定)。

今後、当地区にお住まいの人と人、まちと人をつなぐプラットフォームとして活動を進めて参ります。

<組織名> 一般社団法人 城野ひとまちネット

<目的> 団地管理組合や事業を実施する法人等が一体となってまちの管理や運営に関与、実践することにより、まち全体の価値・魅力の向上に努め、質の高い住宅地環境の維持・向上を図る。

<発足日> 平成27年3月26日 (設立登記:平成 27 年 4 月 1 日予定)

<役員>

代表理事 矢野 仁

(3街区戸建団地管理組合準備委員会、株式会社パナホーム北九州 代表取締役社長)

理事 末松 茂(特定医療法人北九州病院 理事)、糸長 亜起男(株式会社オーエス 管理本部長)、小林 正喜(タケシタ調剤薬局株式会社 取締役副社長)

監事 宗 守浩 (アトライズ合同司法書士事務所)

<正会員>

特定医療法人北九州病院、株式会社オーエス、3街区戸建団地管理組合準備委員会(積水ハウス(株)、セキスイハイム九州(株)、大和ハウス工業(株)、(株)パナホーム北九州、ミサワホーム九州(株)、三井ホーム(株)、旭化成ホームズ(株)、サンヨーホームズ(株)、住友林業(株)、トヨタホームつくし(株)、スウェーデンハウス(株)、(株)一条工務店、(株)ヤマダ・エス・バイ・エルホーム、(株)谷川建設、西日本鉄道(株)、辰巳住宅(株)、(株)なかやしき、(株)不動産プラザ、(株)安成工務店 (計 19 社、順不同))、タケシタ調剤薬局株式会社

<賛助会員>

西部ガス株式会社、富士電機株式会社

<まちのイメージ図>



城野駅北地区 イメージパース

※パースのデータは下記広報担当までご連絡ください

<タウンマネジメント活動の特徴>

【タウンマネジメントの基本コンセプト】

『みんなで創るまち、みんなで育むまち。』



【まちを育む3つのしくみ】

1. 安心・安全な、見守りのまちを育む活動(タウンセキュリティ)

犯罪を低減するまちのデザイン、防犯カメラの設置など防犯性能を高めます。また、様々な楽しい居場所をつくることで、お互い顔見知りになり、子どもたちを皆で自然に見守り、お互いに声を掛け合うことができるようなまちを育みます。

2. 楽しく美しい、花と緑のまちを育む活動(グリーンマネジメント)

各敷地内に効果的な植栽を誘導することで、歩いて楽しくなるような緑の連続する美しいまちをつくります。緑と花を育てる仲間を集め、遊歩道沿いや施設前などに設けられた花壇に、好きな花を季節ごとに植えていくことで、彩あふれたまちに育みます。

3. エネルギーを賢く使う、持続可能なまちを育む活動(エネルギーマネジメント)

各施設店舗や家庭で使うエネルギーの使用情報や発電情報を地域でまとめて収集・分析することで、賢くエネルギーを使うための省エネ情報を提供していきます。

地域内外の施設・店舗と各家庭をつなぐ情報通信網をつかって、健康管理、子育て支援、高齢者支援等のサポートの仕組みを作ることで、いつまでも安心して暮らし続けられるまちを育みます。

<資料>

設立総会及び発足式の概要、設立趣意書、まちづくりコンセプト資料

<お問い合わせ先>

一般社団法人 城野ひとまちネット事務局
広報担当: 林 093-383-7085(株西広内)

◇一般社団法人 城野ひとまちネット設立総会及び発足式の概要

<趣 旨>

城野ゼロ・カーボン先進街区のタウンマネジメント組織である一般社団法人城野ひとまちネットを設立し、あわせて城野ひとまちネットを中心とした今後のまちづくりの機運を高めるため、設立総会および発足式を行ったもの。

<日時、場所>

平成 27 年 3 月 26 日(木) 15 時 30 分から 17 時頃まで

TKP小倉シティセンター(北九州市小倉北区馬借 1-3-9 クエスト第二ビル 6F)

<出席者> ※出席者数 計 80 名

- 一般社団法人城野ひとまちネット設立時社員 (1~4街区の土地取得者)、賛助会員
特定医療法人北九州病院、株式会社オーエス、積水ハウス株式会社ほか 18 社、タケシタ調剤薬局株式会社(以上、正会員)
西部ガス株式会社、富士電機株式会社(以上、賛助会員)
- 学識経験者、まちづくり専門家、関係機関等
九州大学大学院人間環境学研究院助教・柴田建氏、(株)ワークヴィジョンズ代表・西村浩氏、(有)アーバンセクション代表・二瓶正史氏、東京大学 樋野准教授、一般財団法人住宅生産振興財団、UR都市機構、北九州市ほか

<設立総会の議事内容>

- 議案審議 …… 設立趣意書案、定款案、役員案、会費規則案、初年度事業計画案等

<発足式 次第>

- 主催者挨拶 一般社団法人城野ひとまちネット代表理事 矢野 仁
- 関係機関挨拶 独立行政法人都市再生機構九州支社長 内山省吾
北九州市建築都市局長 大関達也 (敬称略)
- 一般社団法人城野ひとまちネットの役員、会員の紹介
- まちづくり専門家(まちづくりデザインの監修、アドバイス等)の紹介
九州大学大学院 柴田助教、ワークヴィジョンズ 西村氏、アーバンセクション 二瓶氏
東京大学 樋野准教授 (敬称略)
- PRツール物の紹介等
まちのイメージ図(CG パース)、まちづくりコンセプト資料、今後のまちの PR について等



写真左:代表理事挨拶の様子、写真右:全体の様子

一般社団法人 城野ひとまちネット
設立趣意書

このまちは、ゼロ・カーボンを目指した先導的なまちづくりを進めるとともに、多様な世代が暮らしやすく、将来にわたって安心して住み続けられる持続可能なまちづくりを目標としています。

これは、安全・安心の住環境や多世代がつながるコミュニティ、まちなみ・緑を大切にする地域への愛着・連帯感、エネルギーをかしこく使う環境意識の高いライフスタイルといった観点から、今後のまちづくりのモデルとなるような新しい住まい方を指すものです。

この新しいまちづくりの実現を図るためには、ここで生活する住民のみならず、事業者も含めた地区全体として、個々としてではなく、まちとしての価値観を共有し、まちの魅力を維持・向上させるための仕組みであるタウンマネジメントを実施することが重要であると考えます。

このためには、地域住民等が主体的かつ継続的に参画するタウンマネジメント組織が必要であり、様々な活動を通じて、人と人、人とまちのつながりを育んでいくことが大切になります。

このたび、私たちはこのまちのタウンマネジメントを行う組織を発足することとしました。これからお住まいになる方々とも一緒に、魅力あるまちを実現し、その価値の維持・向上を図って参ります。

平成27年 3月

設立発起人

特定医療法人北九州病院

株式会社オーエス

3街区戸建団地管理組合準備委員会

積水ハウス(株)、セキスイハイム九州(株)、大和ハウス工業(株)、(株)パナホーム北九州、
ミサワホーム九州(株)、三井ホーム(株)、旭化成ホームズ(株)、サンヨーホームズ(株)、
住友林業(株)、トヨタホームつくし(株)、スウェーデンハウス(株)、(株)一条工務店、
(株)ヤマダ・エスバイエルホーム、(株)谷川建設、西日本鉄道(株)、辰巳住宅(株)、(株)なかやしき、
(株)不動産プラザ、(株)安成工務店

タケシタ調剤薬局株式会社

みんなで創る、育む 暮らしを楽しむまちが誕生します。

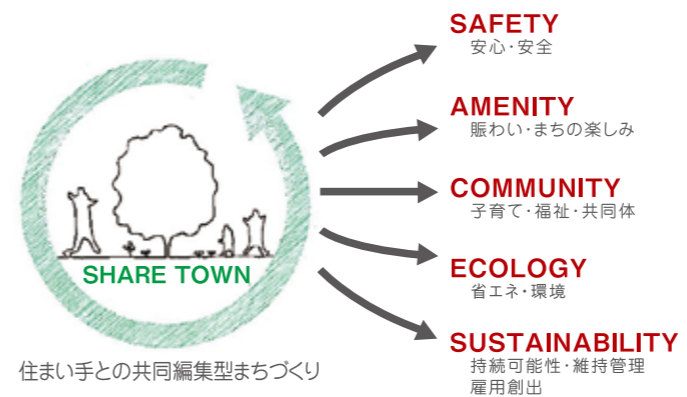


新しいまちって
ワクワクするね。
こんなまちに
住んでみたいな。

※掲載のCGパースは平成27年3月に撮影したものに完成予想図を合成し、CG加工したもので実際とは異なります。CGは、設計図、資料(平成27年3月時点)を基に作成したものであり、形状・色等は実際のものとは異なります。また、設計および関係機関等の協議により変更される場合があります。

みんなで創るまち、みんなで育むまち。 住む人も参加して、自分たちのまちに。

新しいまちでは、そこに住む人たちが積極的にまちづくりに参加していく仕組みを考えています。子どもから高齢者までが、日々の暮らしを楽しみ、豊かに過ごせる環境や施設やイベントまで、住む人の視点で提案し、形づくり、運用していく。そんな、まちを自分たちの好みに育てていくという発想です。安全・安心、賑わい・快適性、一体感のあるコミュニティ、そして自ら維持管理し次世代に受け継いでいくまちづくり。さらに、様々な低炭素技術やシステムをまち全体に取り入れ、ゼロ・カーボンを目指す。タウンマネジメント組織「城野ひとまちネット」が中心となり、より良いまちづくりを展開します。



1 北九州総合病院 2 (株)オーエス 3 積水ハウス(株)・セキスイハイム九州(株)・大和ハウス工業(株)・(株)パナホーム北九州・ミサワホーム九州(株)・三井ホーム(株)・旭化成ホームズ(株)・サンヨーホームズ(株)・住友林業(株)・トヨタホームつくし(株)・スウェーデンハウス(株)・(株)一条工務店・(株)ヤマダ・エスバイエルホーム・(株)谷川建設・西日本鉄道(株)・辰巳住宅(株)・(株)なかやしき・(株)不動産プラザ・(株)安成工務店 4 タケシタ調剤薬局(株) (順不同)

まちを育むタウンマネジメントによる参加型のまちづくり。

「タウンマネジメント」とは、

まちにおける良好な環境やその価値を維持・向上させるため、

住民や事業主が主体的に取り組む活動です。

城野駅北地区では、タウンマネジメントの主体となる

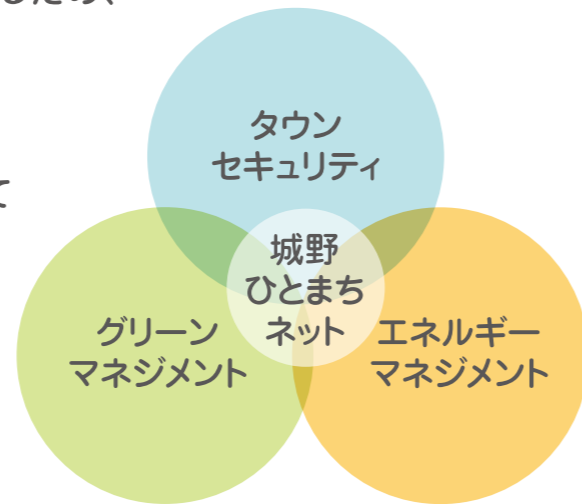
「城野ひとまちネット」を中心に、まちを育むしくみとして

「タウンセキュリティ」「グリーンマネジメント」

「エネルギーマネジメント」の

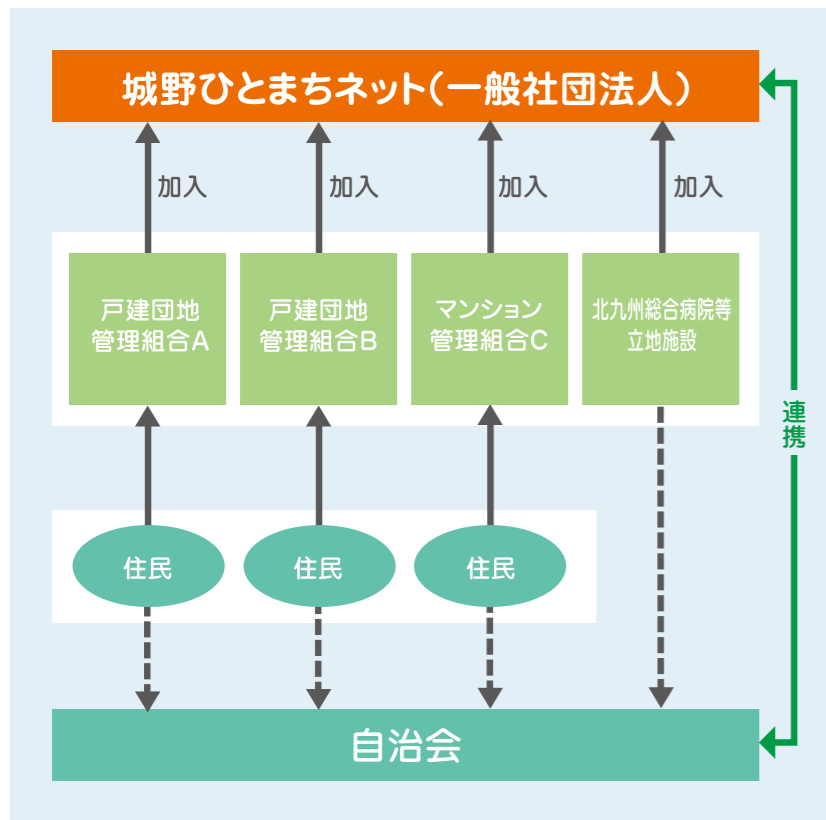
3つに取り組んでいくことで、

参加型のまちづくりを進めていきます。



タウンマネジメントを進める組織、「城野ひとまちネット」

「城野ひとまちネット」参画エリアでは、戸建住宅・集合住宅ともに、区分所有法に基づく管理組合等を設立し、地区内施設と共に一般社団法人「城野ひとまちネット」の社員として加入します。



「城野ひとまちネット」は、各団地管理組合・立地施設等を統括する組織とします。このまちで暮らす、人と人、まちと人をつなぐプラットフォームとして活動していきます。
※住民の方々は、管理組合を介して「城野ひとまちネット」に会費をお支払いいただきます。

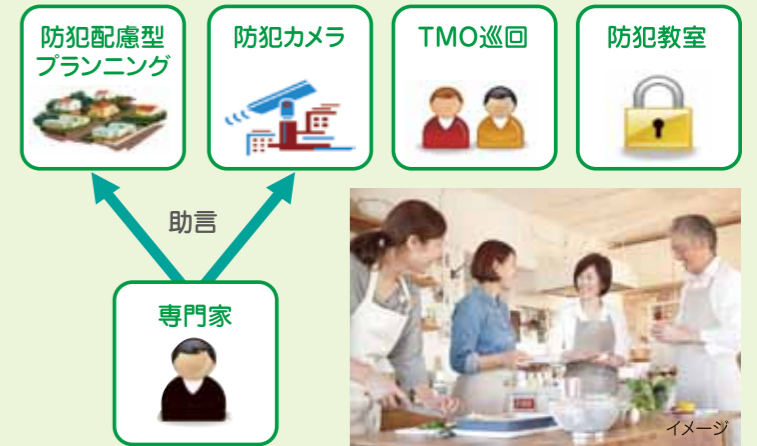


まちを育む3つのしくみ

1. 安心・安全な、見守りのまちを育む [タウンセキュリティ]

◎専門家のアドバイスのもとで犯罪を低減するまちのデザインに取り組み、さらに街かどに防犯カメラを設置し、建物の防犯性能も高めることで、犯罪に強いまちをつくります。

◎まち中に様々な楽しい居場所をつくることで、誰もが集い、そこでお互い顔見知りになるようなまちをつくります。その居場所をまちに開いていくことで、通学中や放課後の子どもたちを皆で自然に見守り、お互いに声を掛け合うことができるようなまちを育みます。



2. 楽しく美しい、花と緑のまちを育む [グリーンマネジメント]

◎公園や遊歩道には大きな木や並木を植え、さらに団地管理組合が景観協定などにもとづいて各敷地内に効果的な植栽を誘導することで、歩いて楽しくなるような緑の連続する美しいまちをつくります。

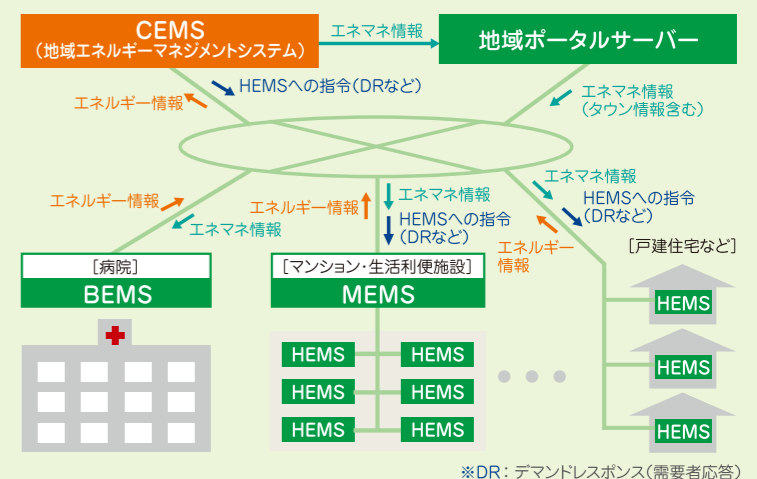
◎公園での芝生張りや、コミュニティガーデンでの野菜育てと収穫祭バーベキューなどを通して、緑と花を育てる仲間を集めていきます。この仲間を中心に、遊歩道沿いや施設前などに設けられた花壇に、好きな花を季節ごとに植えていくことで、彩あふれたまちに育みます。



3. エネルギーを賢く使う、持続可能なまちを育む [エネルギーマネジメント]

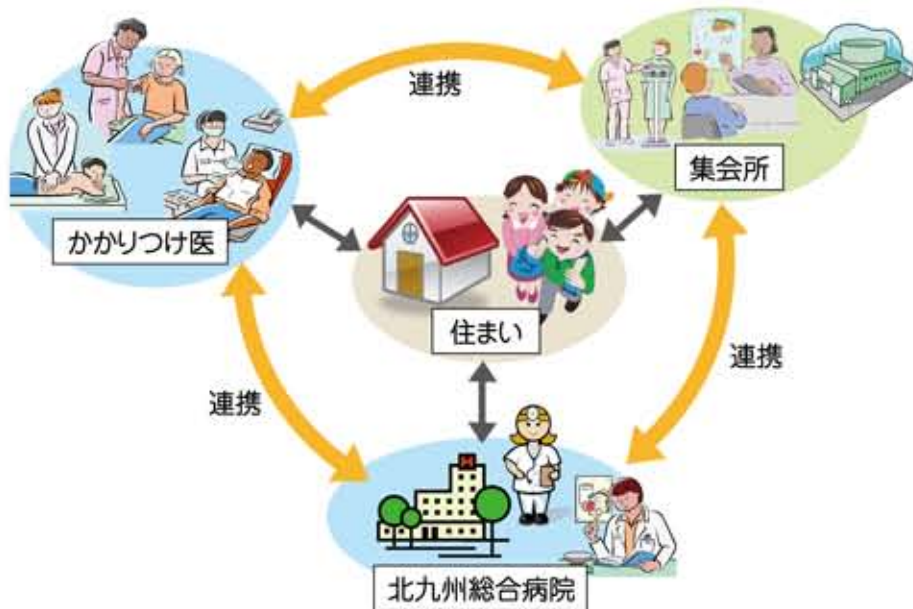
◎各施設店舗や家庭で使うエネルギーの使用情報や発電情報を地域でまとめて収集・分析することで、賢くエネルギーを使うための省エネ情報を提供していきます。

◎地域内外の施設・店舗と各家庭をつなぐ情報通信網をつかって、健康管理、子育て支援、高齢者支援等のサポートの仕組みを作ることで、いつまでも安心して暮らし続けられるまちを育みます。



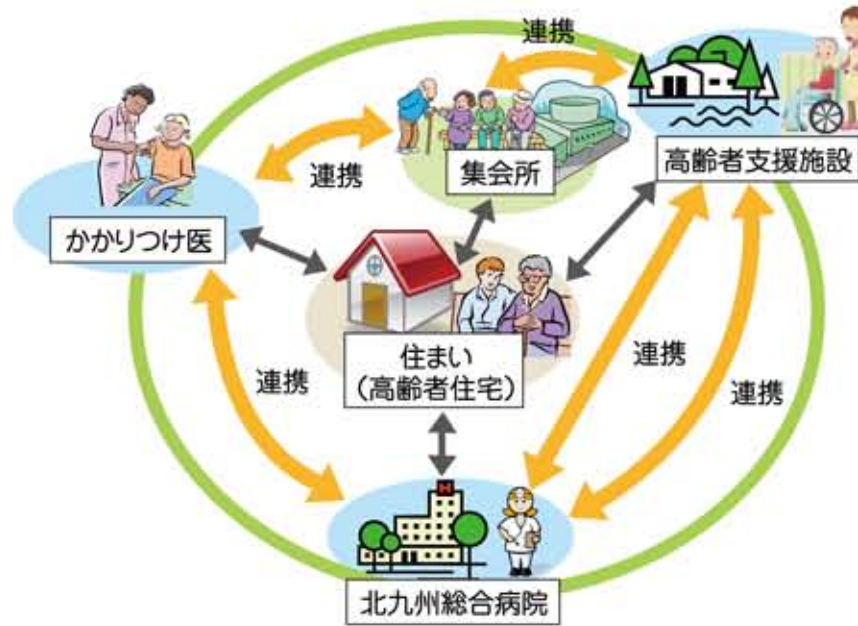
さまざまな活動を行い、魅力あるまちを育む。

健康管理をアシストする



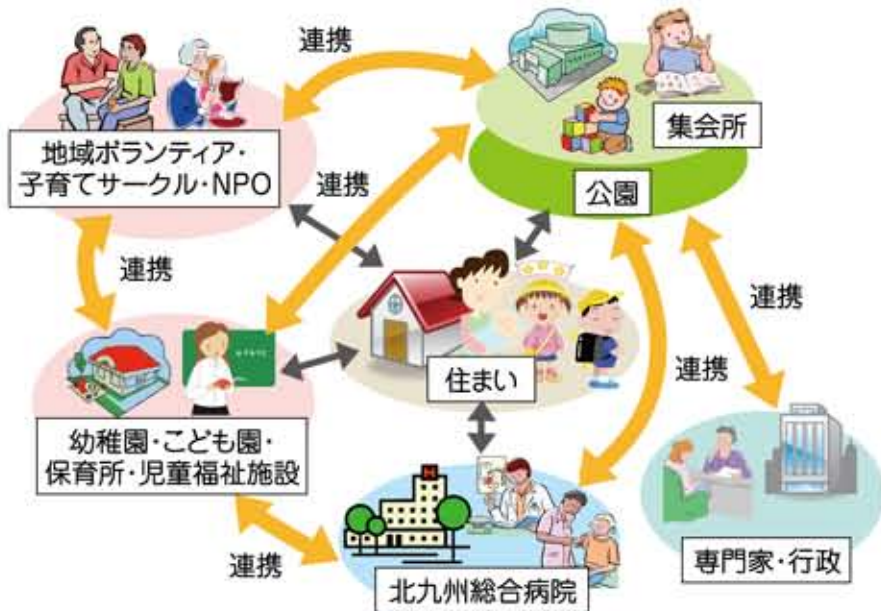
健康相談会・
セミナーの実施

進んだ高齢者支援を行う



医療・介護・福祉分野における、
多面的な相談窓口の開設

子育て支援の環境を整える



「地域」全体で子育てを支える環境整備
(子どもや子育て世代の居場所づくり)

環境学習活動を推進する(緑の活動)



北九州環境学習プログラムと
連携した企画運営 | 緑を通じた
コミュニティ形成推進

北九州総合病院の地域貢献

城野駅北地区へは、北九州総合病院の立地が予定されています。基本的な医療サービスに加え、専門家による包括的なサービス(健康管理、高齢者支援、子育て支援、講堂の地域開放)を提供し、地域に大きく貢献します。

基本的な医療サービス

地区内に病院が立地していることで、安心の面で地域に貢献。

総合病院
一般医療サービス

救急救命センター
三次救急・小児救急



24H
体制

専門家による包括的サービス

病院の様々な専門家が周辺地域住民に対して、包括的なサービスを提供することで、地域の価値・魅力を強化。

健康管理
サービス

高齢者支援
サービス

子育て支援
サービス

講堂の
地域開放

地域への貢献

